

ここ数日、寒さに負けて春が遠のいた感じですが玄関のプランターの草花が、急にのびはじめました。真冬はほとんど日が差さない場所なので、日が伸びて日ざしが届いた分だけ勢いが増しているのを感じます。

子ども達はあと一か月で入学、進級ですが、それまでの毎日が愛しく大切な時間に思えてきます。

卒園に向けて張り切っている子どもたち

子どもたちを代表してゆり組の子どもたちが参加します。卒園式に向けてプレゼントを用意したり、祝う会の食事のメニューを決めたり、会場の飾りを用意したり、準備に忙しいのですが張り切っています。“ひまわり組さんのため”というところでやる気は高まっているようです。

一方ひまわり組さんは卒園を祝う会で披露する“得意技”の練習に力が入っています。遠くの公園への散歩も寒い中元気に出かけています。先日阿佐ヶ谷中央公園に歩いて行ったその足で、あさがや保育園に寄り道してきました。急に「寄って行こう」という話になったようです。年長さんとネコネズも楽しんできたそうです。今やひまわりさんのやる気は疲れ知らず。高揚感が伝わってくる出来事でした。卒園式を前にこうした姿は嬉しいですね。

“園主催の保護者会”のお誘い

先月にもお知らせ致しましたが、3月5日（土）に園主催の保護者会を行います。

先月今年度の保育を振り返る会議を持ちました。来年度に是非引き継いでほしい活動を中心に各クラス・各部署から報告をしましたが、それも交えたお話もしたいと思います。

また、意見交換もできたらと思っております。お忙しいとは思いますが、是非ご参加ください。出欠を各クラスの出欠票にご記入下さい。

《時間》 10：30～11：30

《主な内容》・この一年大切にしてきたこと

- ・保育園からのお願い
- ・乳児主任、幼児主任 から
- ・懇談

参加者が増えました。

先月あった人形劇プークの参加者が総勢 100 人近くありました。これまでになく在園の親子での参加も多く主催者としては大変うれしかったです。地域の方の参加もありました。門の掲示版のチラシを見てと言う方もいました。今回で 5 回目になりますが、徐々に参加者が増えてきました。地域に開かれた保育園として、また、保育園は子どもたちに文化を伝える場だと思っております。今後もこうした取り組みを続けて行きたいと思っております。

すずらん3月

<地域子育て情報誌> 荻窪北保育園
03-3391-5171
一時保育室 03-3391-5176
2016年3月1日

ミモカアカシアの木が花屋さんの店先に並んでいました。淡く色づいていました。鮮やかな黄色になるころ年長さんは卒園式を迎えます。卒園するまで20人の仲間と思いきり遊んでほしいです。今日も、個々に短なわやボールを持って荻窪公園へ出かけていきました。

0オウラスでも人気です。

秋ごろから0オウラスでサリガニを飼い始めました。赤ちゃんサリガニで大きさは数センチ。チョコチョコと手足を動かす様が愛らしく、動きに合わせて指や目で追う子どもたちです。「あつ」「あつ」と言う声に答えて「サリガニだね」「はさみあるかな」などと大人との会話も弾みます。自然物を介してのやり取りは楽しく豊かさを感じます。これまで0オウラスではサリガニを飼ったことはなかったのですが、お勧めです。

おおきくなあれ

3月18日(金)

10:30~11:30

場所：荻窪北保育園ホール

絵本

触れ合い遊びなど

予約は必要ありません。あたたかくなってきました。お出かけ下さい。

今、3歳クラスに人気の公園です。

このところ寒さが続いています。3オウラスでは毎日のように天沼弁天池公園に行っています。池があって日影が多く寒そうな公園ですが、寒さは子どもたちには関係なさそうです。「なぜ弁天池に行きたいの」と聞いてみたら「忍者ごっこ」「探検も楽しい」と返ってきました。担任は「リレーできる場所もあるし、小さなドングリも落ちていて、あちこちで色々な遊びができるところが楽しいみたい」という事でした。変化に富んだ公園という事でしょうか。寒い日ではなく暖かい日に出かけてみてはいかがでしょう。

JR 荻窪駅北側、天沼八幡神社の先にあります。

今年度も残りわずかとなりました。どのクラスも4月のころと比べると、食べる量が増えたり、食具の使い方が上手になったり、苦手だった食べ物も克服したりと、様々な成長を感じる事が出来ました。来年度も子供たちが笑顔になってくれるような給食作りをしていきたいと思っておりますので、宜しくお願いします。

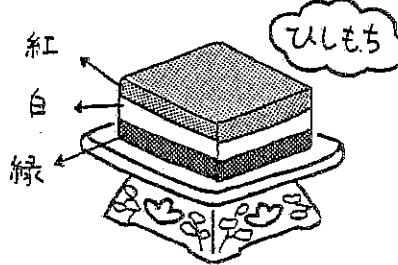
◎3月3日はひな祭りです

女の子の節句として祝われているひな祭りは、桃の節句ともよばれ、桃の花、白酒、ひしもちあられなどを飾る風習が全国に行き渡っています。

行事食



ひしもちの三色には桃の花の赤雪の白、新しい芽のみどりという春を表す意味があります。自然の恵みを食べ物で表すことで豊かな実りを祈っていたそうです。



なんちゃってチキンカツ!? チキンディアブル

材料	分量	作り方
鶏肉	250g	①ウスターソースと中濃ソースに鶏肉を漬け込む
ウスターソース	17g	②油にパン粉を入れ混ぜる(パン粉がしっとりする程度)
中濃ソース	5g	③①の上に②を乗せて180℃に温めたオーブンで15分焼いて出来上がり
パン粉	20g	※焼き時間と温度はご家庭によってかえて下さい
菜種油	9g	※パン粉をのせた見た目がゴツゴツしているのだからディアブル(悪魔風)という名前がついています

先月は、すみれ組さんが2回目のスイートポテト作りをしました。食材の香りを嗅いだり、「お砂糖(三温糖)がお家のと違う!」等と話してくれました。五感を使って色々な発見をしていました。ひまわり組さんはパン作りをしました。よく捏ねて好きな形に成型し、具材を中に入れる子もいれば上にトッピングしたりと、様々な形のパンが出来ました。出来上がったパンはきつね色に焼け、パン屋さん顔負けの出来栄でした。ゆり組さんは卒園を祝う会のメニューを考えてくれました。素敵なメニューになったので楽しみにして下さい♪また、今月はひまわり組さんのリクエストメニューを取り入れました。保育園最後の給食ですね。お友達とたくさんの楽しい思い出を作ってください。1年間色々ご協力ありがとうございました。

◎おいしく、楽しく食べられるように

◎楽しい雰囲気の中で食事をしよう

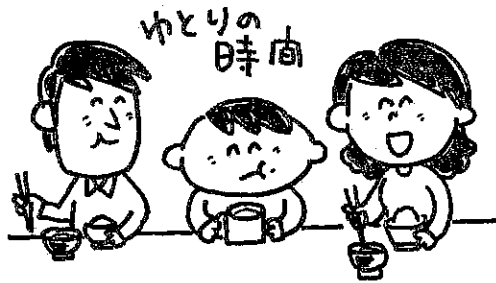
にゅうえん 入園からもうすぐ1年がたとうとしています。

だんだんと食の幅も広がり、嗜好も出てきて、今まで食べていたものを急に食べなくなったりする時期でもあります。またお友達に刺激されたり、美味しいね♪等の大人の声かけが食べるきっかけにもなります。

今は食べられなくても、いつか食べてくれる時期が来るといふ、長い見通しを持っていけるといいですね。

保育園でも、子供達が意欲的に食事に向かうこと、楽しく食べることを大切にしています。

子どもに満足感を。



◎手つまみ食べは「食べたい」意欲の表れ

スプーンですくえると嬉しそうに食べる姿があります。自分で食べられる喜びを感じているのでしょうね。でもまだ機能が十分でないで、子供の気持ちを大切にしながら、大人が介助してあげることが必要です。また手つまみで食べられる形態のものも用意してあげるといいです。

手づかみ食べと遊び食べの違いと対応

【手づかみ食べ】

食べること（口に入れること）に意欲的です。

【遊び食べ】

口に運ばずにテーブルの下に落としたり投げたり、食べものを玩具にします。



手づかみがさかんな時期と遊び食べの始まる時期はちょうど重なっているため、その見極めが必要です。